

補助金の交付状況に係る調書【令和元年度交付分】

補助金の名称		犬山市介護施設等整備事業費補助金		市の担当部課	健康福祉部高齢者支援課	
				問い合わせ先	0568-44-0325	
補助金の交付を受けた補助事業者の名称		社会福祉法人 白寿苑		代表者名	理事長 平山 哲了	
関係規定	法令	地方自治法第232条の2		条例	—	
	規則等	犬山市補助金等交付規則		要綱	犬山市介護施設等整備事業費補助金交付要綱	
補助事業者の選定方法 (公募又は特定団体)		公募により選定	補助開始年度	平成29年度	補助終了年度	未設定
特定団体への補助の理由 (公募で選定しない理由)		—				
市が補助金を交付する 公益上の必要性 (何をどうしたいのか)		従来型の特別養護老人ホームの多人数部屋については、居室空間がカーテンで仕切られている程度でプライバシーの確保がなされていない状況であるため、提供される介護サービスの質を向上させるために、各床間に仕切りを設置することによりユニット化し、入所者のプライバシーを確保するもの。				
補助金の額 ()は一般財源の額		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度予算	
		0円	0円	23,430,000円	0円	
		(0円)	(0円)	(0円)	(0円)	
市の補助金を使って実施した事業の内容		従来型の特別養護老人ホームの多床室12室を、ユニット化に改修工事				
補助金の使途		補助事業者の会計全体の決算額(支出)		661,371,420円		
		うち補助事業全体の経費		23,430,000円		
		うち補助対象経費		23,430,000円		
		補助対象経費の内訳		多床室ユニット化改修工事		23,430,000円
補助額の算出方法		補助率、補助額		23,430,000円(補助単価734,000円×整備床数48室=35,232,000円を上限とし、協議した額。)		
		補助限度額		補助単価734,000円×整備床数48室=35,232,000円を上限とする。		
		精算の有無 (変更交付)	有	その理由	総事業費が補助金額を下回ったため。	
補助金を交付して市が得たメリット (何がどうなったのか)		各床間に間仕切りを設置することによって、入所者のプライバシーを確保することにより、個室でなくても快適かつ安心安全な生活を過ごすことができるよう、環境の整備を図ることができた。				
その他参考事項		県補助金(補助率10/10)を事業に要する経費に充て交付を行う。				
		補助事業者の会計全体の余剰額(繰越額)		—		
		うち補助事業全体の余剰額(繰越額)		—		
		補助事業者が補助金とは別に市から委託業務を請け負っているかの有無		—		

※令和元年度の実績に基づき作成しています。